

(約 6.8km 中央線荻窪駅西口～荻窪駅北口)

政治家や文化人が暮らした荻窪界限をめぐる

 約11,000歩

- ① **荻窪白山神社** (3398)0517 ▼ 上荻 1-21-7
下荻窪村の鎮守社。歯痛を鎮める神として信仰されました。
- ② **光明院** (3390)4647 ▼ 上荻 2-1-3
こうみょういん
寺の通称である「荻寺」が、荻窪の地名の由来といわれています。真言宗（豊山派）寺院です。
- ③ **願泉寺** (3334)1807 ▼ 南荻窪 3-31-23
がんせんじ
大正期に、現在の埼玉県幸手市から、大震災後の新興郊外住宅地だった現在地へ移転した浄土真宗（大谷派）寺院です。
- ④ **神明天祖神社** (3390)1325 荻窪八幡神社 ▼ 南荻窪 2-37-22
江戸期には「神明社」と呼ばれ、旧町名「神明町」の由来となりました。
- ⑤ **与謝野公園** ▼ 南荻窪 4-3-22
与謝野寛(鉄幹)・晶子夫妻が晩年を過ごした居宅がありました。
- ⑥ **川南遺跡** ▼ 荻窪 2-34
善福寺川右岸の遺跡。昭和 49 (1974) 年の発掘調査では、まとまった旧石器時代の石器が区内で初めて発見されました。
- ⑦ **荻外荘(近衛文麿旧宅)** ▼ 荻窪 2-43
てきがいそう この え ふみ まろ
荻外荘は、昭和戦前期に首相を三度務めた政治家、近衛文麿の別邸です。数々の重要な会議が行われた場として、平成 28(2016)年に国の史跡に指定されました。
- ⑧ **角川庭園・幻戯山房～すぎなみ詩歌館～** ▼ 荻窪 3-14-22
角川庭園は、角川書店の創始者である角川源義の旧邸宅です。園内には野趣あふれる庭園があり、四季折々の花や草木を楽しむことができます。
- ⑨ **太田黒公園** (3398)5814 ▼ 荻窪 3-33-12
音楽評論家であった太田黒元雄 (1893 ～ 1979) の屋敷跡。園内には茶室や氏の仕事場を保存した記念館（昭和 8 (1933) 年築）があり、愛用のピアノも見学できます。
- ⑩ **杉並区立公民館跡** ▼ 荻窪 2-43
荻窪体育館の場所に、平成元 (1989) 年まで杉並区立公民館がありました。第五福竜丸被爆事件を契機にここから水爆禁止署名運動が始まりました。記念碑「オーロラの碑」があります。
- ⑪ **民間信仰石塔** ▼ 天沼 1-5
庚申塔 2 基と地蔵塔 1 基があり、江戸中期頃のものです。
- ⑫ **民間信仰石塔** ▼ 天沼 1-37
昭和初期の区画整理にともない、各 2 基の庚申塔・百番観音供養塔と地蔵塔 1 基が、この場所に集められました。
- ⑬ **天沼熊野神社** (3220)7866 ▼ 天沼 2-40-2
天沼村の鎮守として信仰された神社です。
- ⑭ **天沼八幡神社** (3398)2514 ▼ 天沼 2-18-5
天沼村「中谷戸」の鎮守社です。
- ⑮ **郷土博物館分館** (5347)9801 ▼ 天沼 3-23-1
杉並区関連の企画展や、区民参加型の展示を行っています。
- ⑯ **天沼弁天** ▼ 天沼 3-23
現在の天沼弁天池公園の場所にあった 300 坪程の池のなかの島に祀られていました。周辺は、もとは雨沼あめぬまとよばれた大きな沼地で、天沼の地名の由来の一説となっています。